資料２

交通量予測のあり方に関する検討委員会

検討フロー

1．はじめに
(1)委員会の目的と検討内容
(2)重点化計画ための交通需要推計モデルの概要と民営化委員会での議論

2．長期交通需要推計の考え方の整理
2-1　道路計画における交通需要推計の目的と具備すべき要件の整理
2-2　長期推計モデルの限界と有効性の整理
2-3　長期交通需要推計モデルが具備すべき要件の明確化

3．民営化委員会の第三者調査結果への対応

3-1　第三者調査結果の指摘事項の確認

3-2　現在のモデルへの具体的な指摘事項への対応
(1) 指摘事項に基づくモデルの再推定と将来交通需要（自動車走行台キロ）の試算
(2) 試算結果に基づく対応方針の検討

3-3　将来交通需要（自動車走行台キロ）の更新・見直しの方針

3-4　今後のモデル構築に向けて検討すべき指摘事項への対応

4．今後の将来交通需要推計に関する検討

4-1　今後の将来交通需要推計の基本的考え方の整理
(1) 将来交通需要推計に影響を及ぼす各種要因の整理
(2) 将来交通需要に影響を及ぼす各種要因の現在のモデルでの対応
(3) 将来交通需要推計に導入可能な要因の選定の考え方
(4) 不確実性を伴う長期交通需要推計の考え方
(5) 将来交通需要推計におけるシナリオの整理

→ 資料3

4-2　交通需要推計に関する課題と対応方針
(1) 全国及び地域ブロック別将来交通需要（自動車走行台キロ）推計の課題と対応方針の整理
(2) 地域別の将来OD表推計の課題と対応方針の整理
(3) 配分交通量推計手法の課題と対応方針の整理
(4) 全国交通需要推計（自動車走行台キロ）から将来ＯＤ表推計に至る推計手順に関する検討

→ 資料4

5．　今後の将来交通需要推計の公開の基本的考え方の整理

→ 資料5